



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月20日

上場取引所 東

上場会社名 小松ウオール工業株式会社  
コード番号 7949 URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加納 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 兼情報システム部長 (氏名) 鈴木 裕文

TEL 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日

平成23年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,887	△1.5	80	—	89	—	4	△96.2
23年3月期第2四半期	11,054	—	△684	—	△613	—	112	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.41	—
23年3月期第2四半期	10.58	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,796	—	23,069	—	—	86.1
23年3月期	27,569	—	23,202	—	—	84.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 23,069百万円 23年3月期 23,202百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	13.00	28.00
24年3月期	—	13.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	5.4	500	—	550	—	260	—	25.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	10,903,240 株	23年3月期	10,903,240 株
24年3月期2Q	505,361 株	23年3月期	505,361 株
24年3月期2Q	10,397,879 株	23年3月期2Q	10,598,046 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する情報	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の計算に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による国内経済の停滞は回復基調にあるものの、電力供給不足問題や風評被害、円高・株安等の影響による市場の低迷が続いており、先行きは不透明な状況となっております。

間仕切業界におきましては、民間設備投資の抑制が続く一方、都内を中心とする建設需要が緩やかに回復してまいりました。

このような状況にあつて当社は、業務の効率化を進めるとともに、お客様重視の営業活動を展開し、設計指定活動をさらに推進して、新規優良顧客、休眠顧客の開拓に注力した受注活動を行ってまいりました。また、一部組織の改編による生産体制の見直しを行い、徹底した原価低減に努めてまいりました。

当第2四半期累計期間の経営成績につきましては、官公庁向けは公共事業削減の影響が大きく、学校・体育施設、文教施設の需要が回復しない一方、民間向けは、都内を中心に事務所・オフィスビルでの需要が回復し、また、工場・生産施設においても堅調に伸びました。品目別売上高では、主要品目の可動間仕切が3億77百万円と好調に推移しております。全体として売上高は108億87百万円となりました。

利益面については昨年の夏以降、コスト削減等に努めてきました結果、売上総利益率が7.2ポイント改善しました。また、販売費及び一般管理費についても抑制に努め、営業利益が80百万円の黒字に回復し、経常利益89百万円、四半期純利益4百万円となりました。

(単位：百万円)

期 別 品 目	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)					
	売 上 高		受 注 高		受 注 残 高	
	金 額	前年同四 半期比 (%)	金 額	前年同四 半期比 (%)	金 額	前年同四 半期比 (%)
可 動 間 仕 切	3,677	111.1	4,171	111.0	1,527	109.2
固 定 間 仕 切	2,965	89.9	3,595	75.5	3,238	80.3
ト イ レ ブ ー ス	1,930	87.7	2,368	87.3	1,469	78.9
移 動 間 仕 切	1,444	97.5	1,791	106.1	1,355	88.9
ロ ー 間 仕 切	351	121.2	371	128.0	54	112.2
そ の 他	517	109.9	564	103.6	175	120.0
合 計	10,887	98.5	12,861	93.5	7,821	86.7

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は267億96百万円となり、前事業年度末と比較して7億73百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は162億51百万円となり、前事業年度末と比較して6億28百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金25億92百万円等の増加と、受取手形及び売掛金32億26百万円等の減少であります。固定資産は105億44百万円となり、前事業年度末と比較して1億45百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産1億46百万円の減少等であります。

負債の部では、流動負債は23億12百万円となり、前事業年度末と比較して6億24百万円の減少となりました。これは主に、買掛金5億90百万円、その他に含まれる未払金88百万円の減少等であります。固定負債は14億14百万円となり、前事業年度末と比較して14百万円の減少となりました。

純資産の部では、230億69百万円となり、前事業年度末と比較して1億33百万円の減少となりました。これは利益剰余金等の減少によるものであります。以上の結果、自己資本比率は86.1%となりました。

当第2四半期累計期間の末日における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、60億59百万円となりました。なお、当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は29億1百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額32億50百万円等による増加と、仕入債務の減少額5億90百万円等の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、6億73百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻と預入に伴う純支出5億円、有形固定資産の取得による1億16百万円の支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億35百万円となりました。これは配当金の支払額によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年8月3日に公表いたしました数値から変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,466	8,059
受取手形及び売掛金	10,524	7,297
有価証券	5	—
製品	107	112
仕掛品	141	157
原材料及び貯蔵品	232	240
その他	512	456
貸倒引当金	△111	△71
流動資産合計	16,880	16,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,308	5,361
機械装置及び運搬具	3,630	3,654
土地	3,631	3,631
その他	857	806
減価償却累計額	△6,240	△6,413
有形固定資産合計	7,187	7,041
無形固定資産		
投資その他の資産	434	411
保険積立金	1,988	2,013
その他	1,281	1,259
貸倒引当金	△203	△181
投資その他の資産合計	3,067	3,091
固定資産合計	10,689	10,544
資産合計	27,569	26,796
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,750	1,159
未払法人税等	31	42
賞与引当金	389	392
その他	766	717
流動負債合計	2,937	2,312
固定負債		
退職給付引当金	1,197	1,182
役員退職慰労引当金	211	211
その他	19	19
固定負債合計	1,429	1,414
負債合計	4,366	3,726

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	17,698	17,567
自己株式	△605	△605
株主資本合計	23,224	23,093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21	△24
評価・換算差額等合計	△21	△24
純資産合計	23,202	23,069
負債純資産合計	27,569	26,796

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	11,054	10,887
売上原価	8,719	7,808
売上総利益	2,335	3,079
販売費及び一般管理費	3,019	2,998
営業利益又は営業損失(△)	△684	80
営業外収益		
受取利息	8	1
受取配当金	3	3
受取保険金	50	0
受取家賃	8	8
その他	7	5
営業外収益合計	78	19
営業外費用		
売上割引	6	10
営業外費用合計	6	10
経常利益又は経常損失(△)	△613	89
特別利益		
固定資産売却益	0	0
抱合せ株式消滅差益	562	—
特別利益合計	562	0
特別損失		
固定資産除売却損	21	8
減損損失	14	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	—
特別損失合計	48	8
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△99	80
法人税、住民税及び事業税	23	30
法人税等調整額	△235	45
法人税等合計	△211	76
四半期純利益	112	4



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△99	80
減価償却費	273	335
減損損失	14	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	△61
受取利息及び受取配当金	△11	△5
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	△562	—
売上債権の増減額 (△は増加)	692	3,250
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△94	△27
仕入債務の増減額 (△は減少)	12	△590
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21	△14
その他	△295	△50
小計	△40	2,914
利息及び配当金の受取額	12	5
法人税等の支払額	△27	△21
法人税等の還付額	167	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	111	2,901
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,000	△2,000
定期預金の払戻による収入	2,800	1,500
有形固定資産の取得による支出	△598	△116
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	△79	△43
有価証券の償還による収入	300	—
投資有価証券の償還による収入	—	4
保険積立金の払戻による収入	455	—
その他	△32	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153	△673
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△159	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159	△135
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△200	2,092
現金及び現金同等物の期首残高	3,420	3,966
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	339	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,559	6,059

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。